

障害者芸術文化活動支援センターってどんなところ？

「障害者芸術文化活動普及支援事業」は、多様な人々が、それぞれの地域で自分らしく生きることができ、社会を目標として、障害のある人の芸術文化活動の普及を推進しています。専門性を持ったスタッフが運営する「障害者芸術文化活動支援センター」を各県に設置し、障害のある人とアートに関するさまざまな支援に取り組んでいます。支援センターでは、地域における支援体制を全国に展開。「相談支援」「機会創出」「人材育成」「情報発信」に取り組みながら、領域を横断するネットワークを築くことで地域における支援体制をつくっています。

(障害者芸術文化活動普及支援事業WEBページ) <https://arts.mhw.go.jp/>

障害者芸術文化活動支援センター
【南東北・北関東ブロック】
各県の支援センターはココ!!

山形県支援センター

やまがたアートサポートセンターら・ら・ら
運営：社会福祉法人 愛泉会 ギャラリーら・ら・ら
<https://www.y-aisenkai.com/info/lalala/>



宮城県支援センター

障害者芸術活動支援センター @宮城 (愛称：SOUP)
運営：特定非営利活動法人 エイブル・アート・ジャパン
<https://soup.ableart.org/>



栃木県支援センター

とちぎアートサポートセンター TAM (タム)
運営：認定特定非営利活動法人 もうひとつの美術館
<https://tam-mob.org/>



福島県支援センター

はじまりの美術館
運営：社会福祉法人 安積愛育園
<https://hajimari-ac.com/>



群馬県支援センター

群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふぁん
運営：特定非営利活動法人 工房あかね
特定非営利活動法人 あめんぼ
一般社団法人 あったらしいなをカタチに
<https://gunma-artsupport.com/>



茨城県支援センター

運営：茨城県 福祉部 障害福祉課
<https://x.gd/pC4Hu>



【同時開催】茨城県自閉症協会50周年記念企画

工房集作品展

1月10日(金) - 1月12日(日) 10:00 - 16:00
水戸市民会館 2F 展示室

販売は15:00まで

※展示室前にて茨城県内外の福祉事業所等の販売があります

ヘラルボニー商品展示・オンライン販売

1月11日(土) 10:30 - 19:00
京成百貨店 3F エスカレーター脇 特設会場

2025 年 1 月 12 日 (日) 13:00 - 16:00 (受付 12:30 -)

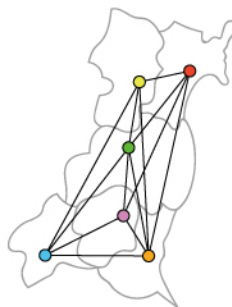
1. 「『出稽古』を通じた支援センターの今」

令和 5 年度から、支援センター担当者が、南東北・北関東広域センターを対象地域として「出稽古」に行くことを奨励しています。自組織の支援センターに不足している活動や施策について具体的に学ぶ場としています。

さて、出稽古でみた「障害のある人の芸術文化活動」の世界とは？

キーワード：表現の発掘・評価、異分野連携（生涯学習・教育・経済活動）、
県内の市町村との連携、障害者福祉施設へのアウトリーチ事業ほか

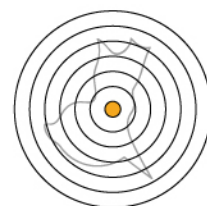
登壇者	宮城県支援センター ● 高橋梨佳	障害者芸術活動支援センター @宮城 (SOUP)
	山形県支援センター ● 武田和恵	やまがたアートサポートセンター ら・ら・ら
	福島県支援センター ● 小林竜也	はじまりの美術館
	栃木県支援センター ● 五味潤仁美	とちぎアートサポートセンター TAM (タム)
	群馬県支援センター ● 吉田征雄	群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふあん



2. 「いばらきで、いま起きている」

令和 5 年度から設置・運営されている茨城県の支援センターの活動に加え、茨城県内の多様な活動の情報交流を行います。これにより、今後、茨城県の支援センターの「あったらいいな」をみなさんと語り合います。

登壇者 茨城県支援センター ● 茨城県 福祉部 障害福祉課
茨城県内の活動実践者



進行 | 柴崎由美子 (NPO 法人 エイブル・アート・ジャパン) コメントーター | 小堀幸子 (NPO 法人 ちいきの学校) ミヤタユキ (ROKUROKURIN 合同会社)

日時 | 2025 年 1 月 12 日 (日) 13:00 - 16:00 (受付 12:30 -)

会場 | 水戸市民会館 スタジオ 1、2 (茨城県水戸市泉町 1 丁目 7-1)

定員 | 48 人 (要予約) ※先着順となります

参加費 | 無料

【お問い合わせ】

NPO 法人 エイブル・アート・ジャパン 東北事務局 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 4-1-50
TEL: 070-5328-4208 / FAX: 022-774-1576 / MAIL: soup@ableart.org (代表)

補助犬の同伴 OK

車椅子席あり

筆談ボードあり

多目的トイレあり

手話通訳あり (事前申込要)

開催中の入退場 OK

《シンポジウム》のご予約はこちら

締切 1 月 5 日 (日) 20:00

<https://forms.gle/kEHGtRcUZamKuDJb8>



QR コードを読み取り、お申し込みください。QR コードからのお申し込みが難しいときは、電話・FAX・メールにてご連絡ください。

2025 年 1 月 12 日 (日) ①10:00 - 12:00 ②14:00 - 16:00

「ブリコラージュ - あつまってつくる - 」

シルクスクリーンの手法を用いて自由に！楽しむ！ワークショップ。

BOB ho-ho のおふたりと、" それぞれでつくるごみんなでつくる " を行ったり来たりしながら、身の回りのものに模様をプリントします。絵が描けなくても工作が苦手でも、どんな人でも参加できます。作品を作ったあとは、BOB ho-ho がこれまで行ってきたプロジェクトのことや、商品化の事例など、四方山話で交流しましょう！

講師 | BOB ho-ho (ボブホーホー)

ウエダ トモミ (グラフィックデザイナー) と ホシノ マサハル (摺師) からなるワークショップユニット。浜松を拠点に、素材を集め様々な技法を使い展示やワークショップを行う。主にシルクスクリーンプリントを用いながら Printable (可能性のあるプリント) である状態をつくりだす。素材ラブゆえに多方向な視点を持つ。



共催 | 公益財団法人水戸市芸術振興財団

日時 | 2025 年 1 月 12 日 (日) ① 10:00 - 12:00 (受付 9:30 -) ② 14:00 - 16:00 (受付 13:30 -)

会場 | 水戸芸術館 現代美術ギャラリー内 ワークショップ室 (茨城県水戸市五軒町 1-6-8)

対象 | 茨城県内の障害者支援に関わる方、当事者の方

定員 | 各回 25 人 (要予約) ※先着順となります

持ち物 | 布 (T シャツ、ハンカチ、エコバック、エプロンなど)
木 (木端、お盆など) 段ボール、試したいもの

*素材によっては、インクがのらない、落ちてしまうものがあります。ご了承ください。
*お持ちになれない場合でも、ワークショップに参加することは可能です。
*汚れても良い服、靴でお越しください。

参加費 | 無料 ※駐車場は有料です

【お問い合わせ】

ROKUROKURIN 合同会社 MAIL: hello@rokurokurin.com (代表)

NPO 法人 エイブル・アート・ジャパン TEL: 070-5328-4208 (代表) ※ワークショップの 1 週間前に、メールで詳細のご連絡をいたします。

補助犬の同伴 OK

車椅子席あり

0 歳以上入場 OK

筆談ボードあり

ベビーカー OK

多目的トイレあり

イヤーマフ持込 OK

声を出しても OK

開催中の入退場 OK

《ワークショップ》のご予約はこちら

締切 1 月 5 日 (日) 20:00

<https://forms.gle/9es1kjvkGVnyx2fs5>



QR コードを読み取り、お申し込みください。QR コードからのお申し込みが難しいときは、電話・FAX・メールにてご連絡ください。

いま こと

で 起 き て い る